

Program アンインストール

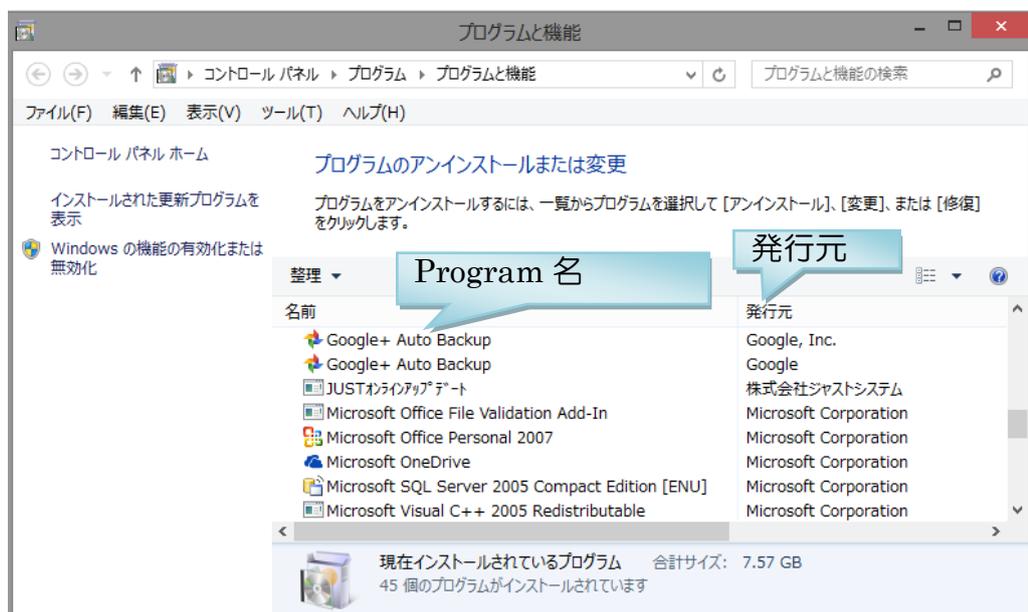
パソコン容量圧迫の大きな要因に使用していない Program の存在があります。メーカー製パソコンに最初からサービスと称して収容されている未使用のもの、自分でインストールしたが使用しなくなったもの、知らない間にインストールされた Program の正しいアンインストール方法のマスターはパソコンを快適に使うための必須事項です。

ここでは、標準である Windows の「プログラムの機能（削除）」を使う方法と、CCleaner を使う方法を説明します。CCleaner はリスト読み込みの早さに特徴がある他は大差がないと思います。尚、これらの削除機能でもレジストリの断片は残る様であり、既に説明済みである CCleaner によるレジストリの保守を行うことが望ましい。

1. どれを削除すれば良いか

どれを削除して良いか分からないと殆どの方が云います。以下に考え方を記載しますが、使ったことがないものは全て削除が基本です。

- ①発行元が Microsoft Corporation となっているものは全て残す（削除しない）
- ②発行元が Adobe とか Google とか Apple となっているものは残す
- ③発行元がプリンタやカメラなどの接続機器メーカー名になっているものは残す
- ④発行元がパソコンメーカー名になっているものは削除してもパソコン基本機能に影響することはありません。ただし、中にはいざという時に便利な機能もありますからパソコン容量が切迫していない限り残す考え方で良いでしょう（現実はいざ使わないと思いますが）
- ⑤発行元が現在使用しているセキュリティー名になっているものは残す
- ⑥パソコン購入時に使用期間限定で付いてきたセキュリティーソフトで使わなくなったものは削除する
- ⑦翻訳、広辞苑、駅からネットなどのソフトは全部削除しても問題ない。これらはインターネット検索で自由に使えるものであってパソコンに入れておく必要はない。
- ⑧インターネット接続プロバイダー案内は全て削除
- ⑨上記①～⑤発行元以外のもので使用したことがない名称のプログラムは削除



2. Windows のプログラムと機能を表示させる

Vista : スタート→コントロールパネル→プログラム→プログラムと機能

Win7 : Vista と同じ

Win8 : (Windows)キー+[X]でメニューが表示され、最上段にプログラムと機能表示

3. プログラムと機能からプログラムを削除する

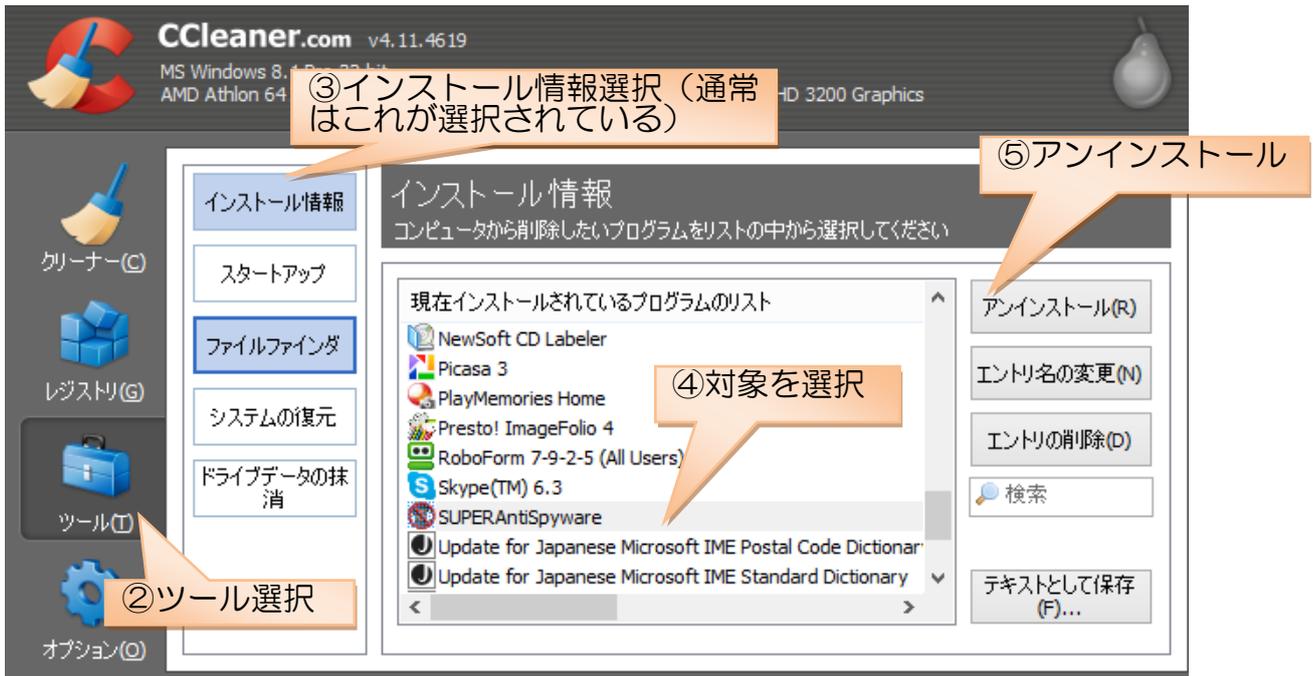
対象プログラムを選んでアンインストールボタンを押すだけです。



連続して行う場合、削除したプログラム名が消えてから行う。尚、削除したものの復活方法はなく、新規インストールしかない。

4. CCleaner によるプログラムのアンインストール

①CCleaner 起動



注意：エントリの削除を行うとリストに表示されなくなり。削除出来なくなる。さわらないこと。

5. Ccleaner による起動ソフトの停止

表面には見えないことなので意識できないかも知れませんが、PC起動時には多くのプログラムが同時に立ち上がるようになっています。これは、そのプログラムが選ばれた時に瞬時に表示されるように準備しているものです。しかし、PCの性能もアップしている一般人にとってはそんなに急ぐ必要もなく、同時起動を止めても良いものが沢山あります。

通常は「msconfig」で呼び出してスタートアップの設定を行うのですが、上記画面にある「スタートアップ」を使って行うのも便利ですから知っておいたほうが良いでしょう。アンインストールではありませんが、便利な機能なので説明します。

これが私のPCの状態です。自動起動の列を見て下さい、多くのものが無効になっておるのが分かると思います。無効と言っても自動起動が無効になるだけで、プログラムを選択すれば普通に起動しますから安心して下さい。

項目を選んで無効ボタンを押すだけです。

The screenshot shows the Windows Start-up settings window. The title bar reads "スタートアップ" (Start-up) and the subtitle is "コンピュータ起動時に自動起動するよう登録されたプログラム" (Programs registered to start automatically when the computer starts). The window is divided into a left sidebar with navigation buttons and a main content area with a table of programs.

Left sidebar buttons: クリーナー(C), レジストリ(G), ツール(T), オプション(O).

Main content area buttons: インストール情報, スタートアップ, ファイルファインダ, システムの復元, ドライブデータの抹消.

自動起動	キー	プログラム	発行
無効	HKCU:Run	Google Update	Google I...
無効	HKCU:Run	Google+ Auto Backup	Google I...
有効	HKCU:Run	RoboForm	Siber Sys...
無効	HKCU:Run	Skype	Skype Te...
無効	HKLM:Run	Acrobat Assistant 8.0	Adobe S...
無効	HKLM:Run	Adobe Acrobat Speed Launcher	Adobe S...
無効	HKLM:Run	Adobe ARM	Adobe S...
無効	HKLM:Run	AdobeAAMUpdater-1.0	Adobe S...
無効	HKLM:Run	AdobeCSS5.5ServiceManager	Adobe S...
有効	HKLM:Run	AVG_UI	AVG Ted...
無効	HKLM:Run	BDRRegion	cyberlink
有効	HKLM:Run	BrStsMon00	Brother I...

Right sidebar buttons: 有効(E), 無効(I), エントリの削除(D), テキストとして保存(F)...